

受益者の皆様へ

三井住友アセットマネジメント株式会社

**SMBC・日興ニューワールド株式ファンド(為替ヘッジなし)の下落について
(基準価額の変動要因についてのお知らせ)**

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 21 年 11 月 30 日、表題ファンドの基準価額が前日比 5%以上下落しました。以下に、ファンド状況と基準価額の下落要因のご報告をいたします。

(1) 基準価額前日比 5%以上下落ファンド名とその状況(平成 21 年 11 月 30 日現在)

ファンド名	基準価額 (円)	前日比 (円)	下落率 (%)
SMBC・日興ニューワールド株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,751	-724	-6.91%

(2) 基準価額の変動要因について

SMBC・日興ニューワールド株式ファンド(為替ヘッジなし)は、ケイマン籍外国投資信託「ニューワールド・エクイティ・ファンド(JPY)」を通じて、世界各国の株式に投資を行っております。ニューワールド・エクイティ・ファンド(JPY)は外国籍の投資信託のため、同投資信託の11月27日の基準価額が、11月30日のSMBC・日興ニューワールド株式ファンド(為替ヘッジなし)の基準価額に反映されます。また、外貨建て資産の円換算には、ルクセンブルグ時間11月27日10:00時点の為替レートを使用しております。

上記の算出基準のもと、株式要因、為替要因ともに基準価額にマイナスの影響を与えた結果、SMBC・日興ニューワールド株式ファンド(為替ヘッジなし)の基準価額は-6.91%となりました。

以下にバンク・プリヴェ・エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ヨーロッパからの見解をご報告申し上げます。

< 市場概況 >

(株式市場)

11 月 26 日(木)、27 日(金)の世界の主要株式市場は、2 日間で大きく下落しました。アラブ首長国連邦(UAE)ドバイ首長国の政府系投資持ち株会社ドバイ・ワールドが 25 日、全債務について支払い繰り延べを求めたことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったことが主因です。ドバイ・ワールドの債務返済猶予申請が伝わった 26 日は欧州の主要株価指数が全面安となり、その影響で 27 日のアジア株式市場、休場明けと

この資料は、三井住友アセットマネジメント株式会社で作成したものです。(社)投資信託協会規則に基づき制定した弊社社内ルールに従い、受益者の方に「ファンドの基準価額に重大な影響を与えた内容の開示」を行う受益者様用資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。この資料に基づいて取られた投資行動の結果については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご承知ください。この資料の内容・コメントは、作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等が出来ないことがありますので、投資信託説明書(交付目論見書)の記載にご注意ください。この資料は、弊社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者許諾者に帰属します。この資料に市場環境、運用・分配金実績、運用方針等が示される場合、それらは本ファンドの資料作成時点若しくはそれ以前に属するものであり、将来の状況・成果等を保証するものではありません。分配金は金額が変わる、又は分配金が支払われない場合もあり、将来に關し述べられた運用方針も変更される事があります。

なった米国市場も下落しました。業種別では金融業種が信用不安懸念から大きく下落したほか、商品市況の下落を受けてエネルギーや素材関連業種も値下がりました。

(為替市場)

為替市場は、ドバイのニュースを受けて新興国に対するリスクが再認識され、相対的に安全な資産として円を買う動きが強まったほか、ドバイの信用不安で中東との取引が多い欧州金融機関に対する懸念が強まり、ユーロ売り円買いの動きが加速するなど、円が全面高となりました。

< 市場見通し >

(株式市場)

短期的に世界の株式市場は上値の重い展開が予想されます。ドバイ首長国など一部の国に対するリスクが再認識され、投資家のリスク回避姿勢が強まること、株式市場が堅調に推移していたことから利食い売りが予想されるためです。また、為替市場でドルキャリア取引(低金利の米ドルを売って、高金利通貨を買う取引)の巻き戻しが進むと商品市況が軟調に推移し、素材やエネルギー関連株式の重石となる可能性もあります。

一方、週末にアラブ首長国連邦(UAE)中央銀行による銀行支援が表明され、ドバイの信用不安拡大懸念が和らいでいるほか、中長期的には主に新興国台頭による世界経済の構造変化により、株式、中でも素材やエネルギー関連株式は引き続き魅力的な投資対象であると考えています。

(為替市場)

外国為替市場は、ドバイの信用不安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことによりドルキャリアトレード巻き戻しの動きが起きる可能性があり、中東との取引が多い金融機関を抱えるユーロや資源国通貨のオーストラリアドル、カナダドル、ニュージーランドドルなどが軟調に推移する可能性があります。一方、米国の超低金利政策が続くと観測も根強く、当面価格変動率の比較的高い相場展開が続く易いものと思われる。

以上